

平成三十年度 美夫君志会 八十周年記念大会 御案内

行事内容ご一覽の上、同封のはがきで(懇親会費は同封の郵便振替用紙にて)六月十六日(土)までに、お申し込み下さい。

一、特別講演会

六月三十日(土) 午後一時三十分〜午後五時十分
中京大学【図書館・学術棟(一号館)三階 清明ホール】

開会の辞・学会挨拶

挨拶

万葉の夢歌とその展開

万葉集の「仮名」

「好去好来歌」の性格

美夫君志会会長 菊川 恵三

中京大学学長 安村 仁志

美夫君志会会長 菊川 恵三

和歌山大学 菊川 恵三

萬葉学会代表 乾 善彦

関西大学 菊川 恵三

上代文学会代表理事 菊地 義裕

東洋大学 菊地 義裕

二、懇親会

六月三十日(土) 午後六時〜午後八時

名古屋観光ホテル 桂の間 (名古屋市中区錦一―一九―三〇) 電話(〇五二)二三二―七七二二
(地下鉄「伏見」⑥番出口)

会費：七〇〇円前納

三、研究発表会

七月一日(日) 午前九時三十分〜午後四時三十分

中京大学【図書館・学術棟(一号館)三階 一三三三教室】

〔午前の部〕

麻績王の歌

―『万葉集』巻一 23 24 番歌―

小林 宗治

本簡における上代特殊仮名遣いの「違例」について

奈良女子大学
(大学院院生)

軽部 利恵

「紅の赤裳」という表現について

奈良大学 上野 誠

〔午後の部〕

遣新羅使人と古挽歌の誦詠

―行旅の歌と歌の場をめぐって―

奈良県立万葉
文化館研究員 大谷 歩

巻七、詠物部内の展開

―「柿本朝臣人麻呂之歌集」の位置を中心に―

白百合女子大学 山崎 健太

〈萬葉表記論〉小攷

―「メディア文藝」研究序説―

東海大学 志水 義夫

万葉集巻二十の性格

―「家持」と「移りゆく時」と―

近畿大学 村瀬 憲夫

閉会の辞

大会担当理事 竹尾 利夫

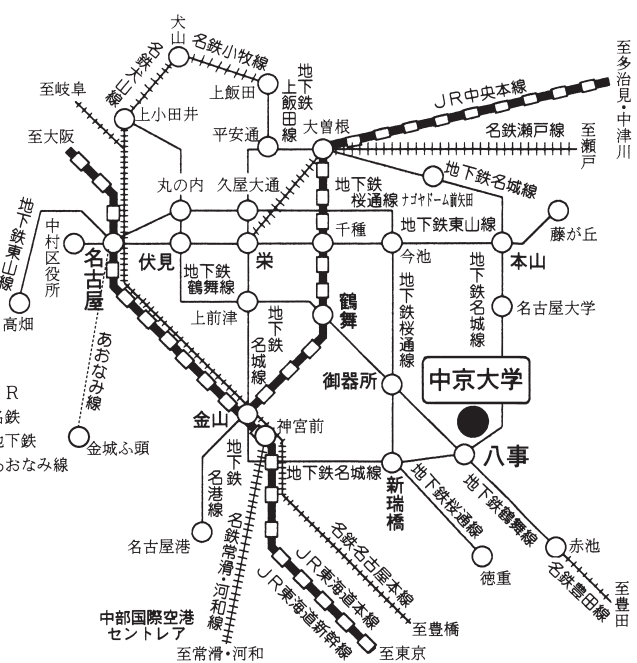
※発表資料を『資料集』として冊子に致します。当日受付にて、お求めの上《定価千円》ご利用下さい。

※出張懇請書入用の方は、八十二円切手同封の上、美夫君志会宛に。

※ご連絡は、E-mailか郵便にてお願いいたします。

※中京大学(会場)の所在

(地下鉄「八事」⑥番出口より)



JR利用 (地下鉄乗換)	
・名古屋 (東海道本線岡崎・豊橋行) 4分	金山
・名古屋 (中央本線多治見・中津川行) 6分	鶴舞
・名古屋 (中央本線多治見・中津川行)	↓

地下鉄利用 (飛行機を乗る方は中部国際空港から徒歩で)	
金山 (名城線左回り)	16分
鶴舞 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行)	10分
伏見 (東山線藤が丘行)	15分
伏見 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行)	15分
栄 (東山線藤が丘行)	23分
栄 (名城線左回り)	↓
本山 (東山線藤が丘行)	5分
本山 (名城線右回り)	↓
御器所 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行)	6分
御器所 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行)	6分
名古屋 (桜通線徳重行)	20分
新瑞橋 (名城線左回り)	6分
新瑞橋 (名城線左回り)	↓
八事	8分

美夫君志会

〒466-8666 名古屋市中昭和区八事本町一〇一―二
中京大学 文学部 内
振替口座 〇〇八二〇六五四三七六
E-mail:mfukush@ml.chukyo-u.ac.jp